

maiko^{violin}

佐藤芳明^{accordion}

望月慎一郎^{piano}

2025 11月29日 (土)

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=3700+2drinks order

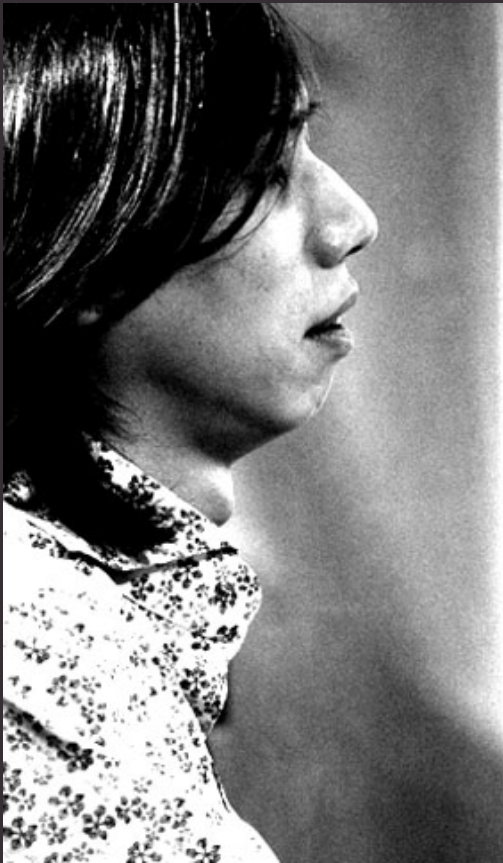
CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



望月慎一郎

静岡県出身。幼少から音楽に触れ、6歳で曲を書きはじめた。13歳の頃には海外でも自作曲を披露し、既に作曲は日常のものとなっていくなかでジャズに出会い、以降は独学で研究を重ねている。尊敬する宇宙飛行士らの影響を受けてエンジニアへの憧れもあったため音楽大学ではなく工学部へ進学し周囲を驚愕させたが、在籍時は放射線管理区域で実験を繰り返す毎日を送りながらも音楽創作活動を継続しヤマハ講師グレードも取得、音楽研究を片時も忘れなかった。欧州ジャズに近い演奏スタイルを取り入れ、独自の的方法論で作品を作り出す。半導体・電子部品の技術開発も行いながら、精力的に演奏活動と創作活動を続けており、次々と作品を発表している。2017年、ピアノトリオによる大作アルバム「Visionary」(SONG X 047)をリリース。2018年、橋爪亮督(sax)をフロントにむかえ「Another Vision」(SONG X 054)をリリース。2021年、Miroslav Vitous(b)、福盛進也(ds)をむかえ「Trio2019」(Columbia / Unknown Silence)をリリース。

maiko

神戸市出身。3歳からバイオリンを始める。京都市立芸術大学音楽学部卒業。ジャズバイオリニスト寺井尚子氏に師事。アシスタントを務めながらジャズ・バイオリンの研さんに励みつつ、2001年からの8年間で2,000回を超える圧倒的な数のライブパフォーマンスを行い、独自のジャズスタイルを確立する。第19回浅草Jazzコンテストでベストプレイヤー賞を受賞。2001年横浜ジャズブロンナード、ライブ・コンペティション本選大会で向井滋春賞を受賞。2009年9月、洗足学園音楽大学ジャズコース非常勤講師に就任。ジャズをベースに幅広いジャンルにおいて、音色の美しさと熱い演奏が身上。コンポーザーとしての才能も高く、歌心あふれるオリジナルナンバーは好評を博している。2015年5月、伴奏者のいない完全なソロバイオリンのライブを敢行、以降ライフワークとして取り組んでいる。2024年9月、活動開始から25周年を記念したアルバム「Reminiscence」をリリース。

佐藤芳明

国立音楽大学在学中に独学でアコーディオンを始める。1995年～96年、パリのC.I.M.Ecole de Jazzに留学、アコーディオニスト Daniel Milleに師事。ライブ、レコーディング、舞台音楽など、様々な現場で数多くの仕事をこなし、国内外を問わず、ジャンルを越えて幅広く活動中。既存のアコーディオンのイメージにとらわれない独自のサウンドを目指す。